

第11回「機能性バイオ」ミニシンポ 機能性と燃料オイル： OPERAのミッションと新規参入



日時：2021年7月29日（木）13：00～17：50

配信：東京大学柏の葉キャンパス駅前サテライトの多目的ホールからオンライン配信します。

参加費：無料 登録サイトで登録を済ませますと、後日Zoomの受信用URLをお送りします。

主催：JST/OPERA機能性バイオ共創コンソーシアム 協力：東京大学 大学院新領域創成科学研究科

共催：産総研・生物資源と触媒技術に基づく食・薬・材創生コンソーシアム（食触コンソ）

【はじめに】（13：00～13：15）

ご挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

出口 敦（東京大学・院新領域・研究科長） [7.5min]

低CO₂と低環境負荷を実現する微細藻バイオリファイナーの創出にむけて
三谷 啓志（東京大学・院新領域・研究統括） [7.5min]

【特別講演】（13：15～13：45）

COI-NEXT「つくば型デジタルバイオエコノミー社会形成の国際拠点」の紹介
西山 博之（筑波大学 COI-NEXT拠点リーダー） [30min]

【招待講演】

・Part 1（13：45～14：30）

IMATの紹介と研究拠点での取組について
野村 純平（一般社団法人日本微細藻類技術協会（IMAT）） [15min]

セルロース由来バイオマスの高エネルギー密度化に向けた異性化触媒反応の開発
松本 拓也（金沢大学・医薬保健研究域薬学系） [30min]

・ショートブレイク [10min]

・Part 2（14：40～16：10）

ユーグレナに対する腸管センシングネットワークの応答
安達 貴弘（東京医科歯科大学・難治疾患研究所・未病制御学） [30min]

植物性食品と藻類における抗インフルエンザ効果とそれらに關与する物質の機能
伊勢川 裕二（武庫川女子大学・食物栄養科学部） [30min]

藻類ゲノムを移植した動物培養細胞の開発
松永 幸大（東京大学・院新領域） [30min]

・コーヒーブレイク [10min]

【特別講演】（16：20～17：40）

株式会社ユーグレナのバイオジェット燃料事業と今後の可能性について
鈴木 健吾（株ユーグレナ） [40min]

脂質多様性（リポクオリティ）の生物学
有田 誠（慶應義塾大学・薬学研究科／理化学研究所 IMS） [40min]

【おわりに】（17：40～17：50）

ポストコロナへ：OPERAのミッションと新規参入
河野 重行（東京大学・院新領域・機能性バイオ協議会） [10min]

※上記のミニシンポをオンライン開催します。参加は無料です。申込フォームから参加申し込みをなさいますと、後日 Zoomの受信用URLをお送りします。

※時間調整の意味も込めてショートブレイク（10分）、コーヒーブレイク（10分）です。各自休憩してください。

<事務局> 東京大学・新領域・JST/OPERA機能性バイオ共創コンソ推進室

細川 聡子、狼 美保子、八木 洋子 <opera_algae@edu.k.u-tokyo.ac.jp>

Photo: S. Kawano “沖永良部島のヒトエグサ”